

【 160 】

<p>テーマ 支援の目的</p>	<p>「楽器演奏の視覚的支援」 ハンドベルなどの楽器を分かりやすく、簡単に演奏することができるようにする。</p>
<p>使用方法</p>	<p>楽譜を音符ではなく、1小節を等分した表に、小節番号と拍の番号を記入し、演奏する部分に色を付ける。楽譜が読めない生徒に自分で表を見て演奏をさせる。 タブレット端末で、小節番号と拍の番号を表示させるアプリを作成し、生徒がその画面を見ることで、どの部分を演奏しているのかが一目で分かるようにする。</p>
<p>写 真</p>	<p>【楽譜】</p>  <p>【タブレット】 タブレット端末のアプリは、速さを自由に設定でき、生徒の演奏の様子を見ながら、速さを変更することができる。</p> 